ゆうかり便り

静岡徳洲会病院会報誌　yuukari-dayori

2023
5.6
May/June
vol.149

院長よりあいさつ

院長
山之上 弘樹

当院は、本年も多くの新入職員を迎えました。若い力は当院の、そして地域の将来にとっての宝であります。大切に育成して参ります。

新型コロナウイルス感染症も今月からいわゆる感染症法の５類に分類されることとなり、長かった新型コロナウイルス感染症との戦いも一つの区切りを迎えます。病院や介護施設での新型コロナウイルス感染症に対する警戒体制はしばらく続くため、違和感を覚えることもあるかもしれませんが、リスクの高い方々が多い環境であることをご理解いただき、ご容赦頂きたく思います。

とはいえ私共の業界も少しずつコロナ以前に戻りつつあります。様々な勉強会もオンラインだけではなく、対面で行われるものが増えてきました。このまま状況が落ち着けば、何年も行っていない、病院全体の多職種で行う様々な行事も再開できるかもしれません。

アフターコロナと言われるであろうこれからも、地域に貢献するため職員一同研鑽に努めてまいります。今後共よろしくお願いいたします。

基本理念
生命だけは平等だ！
生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院

医療法人 徳洲会　　院長　山之上 弘樹

静岡徳洲会病院

診療科目
内科・外科・小児科・神経内科・形成外科
泌尿器科・歯科口腔外科・整形外科・循環器内科
脳神経外科・婦人科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・心臓血管外科

診療時間
急患は年中無休・24時間
いつでもお受けします（内科）

午前	診療受付　平日・土曜	8:00～12:00
夕方	診療受付　平日のみ	16:30～18:00

入院面会時間　ホームページなどでご確認ください。

ご来院の際はマスクの着用にご協力ください。

公共交通機関での来院の場合

お車でお越しの方　無料駐車場210台有

タクシー　JR東海道線「安倍川駅」より約10分

バス　JR東海道線「静 岡 駅」より約25分　中原池ヶ谷線「徳洲会病院」行き
静 岡 鉄 道「新静岡駅」より約30分　東新田下川原線「徳洲会病院」行き

病院ホームページはこちら

医療法人 徳洲会
静岡徳洲会病院　広報室
web-shizuoka@tokushukai.jp
〒421-0193 静岡県静岡市駿河区下川原南11番1号　TEL 054-256-8008（代表）FAX 054-256-8020

入職式

新しい仲間が増えました

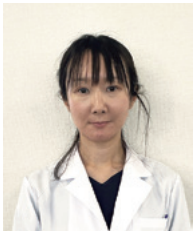
2023年４月１日（土）静岡徳洲会病院では、2023年度入職式を行いました。

2023年度の入職者は医師１名、看護師28名、保健師１名、准看護師１名、看護補助者２名、薬剤師１名、理学療法士２名、言語聴覚士１名、診療放射線技師２名、管理栄養士２名、事務員５名　計46名が入職しました。

本年度の新入職員からは、患者様に寄り添った医療を提供できるように頑張りたいという思いが伝わってきました。

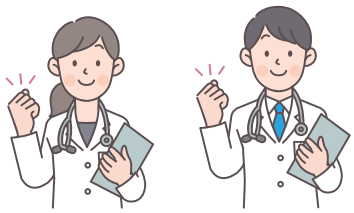
職員一同、新たな仲間を迎え、地域の皆様に寄り添った病院を目指して努力して参ります。

NEW 新任医師の紹介



Q１　先生のお名前を教えて下さい。
津田　恵理（つだ　えり）
Q２　担当する診療科、専門分野を教えて下さい。
徳洲会病院では内科医として入職しておりますが、歴代の病院では循環器内科医として働いていました。
Q３　出身地を教えて下さい。
静岡県出身ですが、小５まで宮城県仙台市、小５から高校卒業まで静岡県富士市、大学入学から2023年４月まで四国（徳島県、香川県）と多県にわたり生活をしてきています。
Q４　略歴を教えて下さい。
静岡県立富士高校卒業後、徳島大学医学部に入学。2011年に卒業後、徳島大学病院　循環器内科医として研鑽を積みました。最終、国立行政法人　四国こどもとおとなの医療センターで６年働き、結婚を機に静岡に帰郷し、2023年４月より当院内科医として入職することになりました。
Q５　地域の患者さんに向けてのメッセージをお願いします。
息切れ、胸の苦しさ、脈の乱れなど気になる症状があればいつでも受診してください。毎週月・金曜日に外来を開いております。
Q６　休日のリフレッシュ方法
最近は静岡市内のお店の散策をしております。
他、語学、ドライブ、史跡巡りなど。

Q１　先生のお名前を教えて下さい。
永井　誠大（ながい　のぶひろ）
Q２　担当する診療科、専門分野を教えて下さい。
内科の専攻医
Q３　出身地を教えて下さい。
静岡県　浜松市
Q４　略歴を教えて下さい。
高校卒業後に大学を出て１度銀行員として働いた後にもう一度大学受験をして医学部に入りました。島根大学を卒業後、神奈川県の湘南厚木病院で初期研修を終えた後、静岡徳洲会へ参りました。
Q５　地域の患者さんに向けてのメッセージをお願いします。
お一人お一人から精一杯学ばせて頂きその分の恩返しが出来るよう精進して参ります。何卒よろしくお願いします。
Q６　休日のリフレッシュ方法
家族と過ごすことです。



回復期リハビリテーション病棟
5月1日増床オープン

2023年5月1日に60床の回復リハビリテーション病棟が新装オープンします。
昨年大がかりな改築工事を行い、大きなリハビリスペースや明るいデイルームが誕生しました。
地域の患者様にとって、なくてはならない病棟になるように、職員一同取り組んでまいりますので、ご支援よろしくお願い致します。

看護部便り

～看護部の世代交代～

桜の花も終わり緑濃くさわやかな季節になってまいりました。もうすぐ新型コロナウイルス感染症が5類感染症になる日がやってきます。学校や企業ではWithコロナということでマスクの着用は必要なくなるかもしれません。しかし、医療従事者ではそれは難しく入院患者様を守るということで病院内のマスク着用や会食などの人数制限は課せられることになります。これまで新型コロナウイルスとの戦いでは、看護師達に大きな試練を与えてきました。看護管理者達は、看護師の能力を最大限に引き出しながらも無理難題を課してきました。臨機応変に対応しながらも辛い時期もありましたが、その苦労の中からこそ成長した管理者の姿があり、その労あってこそ明るい未来が見えて参りました。

看護部では、新年度にあたり管理体制の世代交代を行いました。これまでリーダーとなり率いてきた年配の看護管理者は陰の支えとなり、若く将来有望な看護師達でこの病院を牽引していく体制としました。看護部長・副看護部長・病棟管理者等が交代し、生まれたばかりのひよこではありますが、これまでの先輩達の培ってきた文化を守りながらも、新たな価値を創造していって欲しいと思います。

また、18名の新人看護師も仲間入りしました。この若者の未来が清く正しく地域の皆様のために役立つことができるように育てていくことが課題であります。教育学者の森信三先生の言葉に「時を守り　場を清め　礼を正す」の言葉があります。時間を守ることは「相手を思いやり敬うこと」につながり看護師としては大事な行動になります。場を清めることは「５Ｓ」と言われ心を磨き謙虚になることにつながります。礼を正すは自分からあいさつすることが大切と言うことです。病院で病と闘う人々に元気になっていただくには、目の前の患者様のために精一杯の努力と誠実な貢献を行うことができる人間力を持った看護師を育成していかなければなりません。まずは管理者みずから謙虚で誠実な姿勢で看護管理に邁進していくことを願います。

私とともに地域の皆様にも、あたたかく見守っていただければうれしく思います。

顧問　西郷美智子